

# 子連だより

No. 128



## 第五十二回全国子ども会育成中央会議・研究大会

一般社団法人 新潟県子ども会育成連合会

副会長 岡田政枝

世界と日本が認めた歴史都市 石川県金沢市で第五十二回全国子ども会育成中央会議・研究大会が二月二十三日～二十五日に開催されました。

会場の石川県立音楽堂 コンサートホールにて、オープニングセレモニーとして、最初に「パイプオルガン演奏」、次に、「子ども梯子のぼり」などの「子ども伝統芸能発表」が披露されました。

次に全子連表彰が行われました。本県からは、指導者・育成者の部より佐渡市の伊藤博様、新発田市の加藤清夫様、指導者組織および育成組織の部より柏崎市比角地区子ども育成会様が表彰されました。表彰された方々には、今後益々の活躍を期待申し上げます。

今大会のテーマは、「明日の子ども会をより輝かせるために」でした。

記念講演①「これまでの出来事、それよりもこれから」と題し、石川県白山市出身の劇作家・小説家・演出家の本谷有希子様よりご講演いただきました。これまでの人生や演劇執筆活動を振り返りながら、現在の自身の在り方について語り、幼少期の思い出や、上京して現在に至るまでの活動など、作品を生み出してきた経緯を話しながら、その都度大事にしてきたものや出会いについて、

話されました。家族との過ごし方、演劇との向き合い方、そしてその都度大事にしてきたものは何か、自身の経験を元に話されました。

二日目の分科会は六つに分かれ研究協議が行われました。

第一分科会「子ども会加入率の向上を目指して」、第二分科会「育成者指導者のスキルアップを目指して」、第三分科会「行政との緊密な連携を目指して」、第四分科会「シニアリーダーの育成を目指して」、第五分科会「これからの子ども会に、シニアリーダーはどう必要なのか」、第六分科会「きかせて！あなたのまちの子ども会」でした。

私は第三分科会に参加し、他県の発表を聞き、その後、その事例を参考に活発な意見交換及び研究協議を行いました。助言者より行政との連携が大切ですよとの助言がありました。その後、全体会で六つの分科会からまとめの発表がありました。

記念講演②「教育改革と社会がもつとめる人材」と題し、石川県金沢市出身、金沢市教育委員の大島淳光様より、二〇二〇年度より実施される新学習指導要領についてのお話がありました。ますます激しくなる社会の変化、多様化する価値観の中で、異なる文化的・社会的背景の人々と

協働しながら課題を解くことが求められています。急速なグローバル化、人材不足、ITなど社会の変化はますます加速の一途をたどり、そのような環境下で、目指すべき教育、社会で求められる人材などについての考えを話されました。

最後に、「伝統文化を知ることが重要である、自分の地域外での体験により自分の地域を見つめ直す機会になる」と言っておられました。その後、大会旗が次年度開催の岡山県へ引き継がれ閉会しました。

最後になりましたがこの大会を通して、他県の関係者と交流ができたことに感謝し、これからも中央会議・研究大会が益々発展することを祈念し報告と致します。





# 「心を育てる」という視点をもつ

上越教育事務所社会教育課

課長

湯浅昭司

## 一 はじめに

最近、老眼鏡なしでは小さい字が見えなくなってしまうと、読書をするのも面倒になっていたところ、久しぶりに手に取った本があります。

櫻井 武『「心」はどうかにして生まれるのか』（講談社、二〇一八年）という本です。著者は、脳の神経細胞を研究する科学者です。

「口」から、情動は知性や理性と相反するもの、情動は理性より下位に属するもの、情動は理性によって抑制されなければならないものと、とりえられてきた。しかし、私たちの行動は、理性が決められているのではなく、情動、つまり感情や心が決めていく」と、情動と理性の関係や情動と行動とについて述べています。

## 二 「心は学習によって進化する」

つまり、悪いことから、人に迷惑をかけることから絶対によっちはいけないという理性的な判断よりも、喜び、快楽、憎しみ、恐怖、怒りといった心が、人の行動を決める

ということなのです。毎日のように報じられる痛ましい事件や犯罪、いじめや差別問題などは、まさに理性では抑えきれないその人の心が、反社会的な行動を取ってしまう表れたということなのです。

幸いにも「心は学習によって進化する」ものだそうです。心の奥の方のまさに本音のところまで、正義、誠実、思いやり、正直といった揺るぎない情動をもつ人間でありたいですし、そのためには、心を鍛え続け、磨き続けることが必要になってきます。

## 三 「尾瀬子どもサミット」と子どもたちの成長

平成三十年年度「尾瀬子どもサミット」(主催 新潟県教育委員会、群馬県教育委員会、福島県教育委員会)は、七月三十一日(火)から八月三日(金)までの三泊四日の日程で開催されました。新潟県、群馬県、福島県の三県より、小学五年生から中学三年生まで総勢五十七名が参加しました。

「尾瀬子どもサミット」は、尾瀬の



自然を通して、子どもたちの自然保護の意識を高めるとともに、三県の子どもの交流や触れ合いを図ることをねらいとしています。

豊かな自然や初めて出会った人たちと深くかわり、テレビやゲームもない規則正しい生活の中には、子どもたちの心の成長を促す学びの機会がたくさん含まれています。

自然に対する畏敬の念、集団生活

のルールを守る大切さ、自分の役割を果たす責任感、「コミュニケーション」による合意形成、様々な場面で気づく仲間や自分のよさ、支えてくれる人たちへの感謝…。事業のねらいの達成にとどまらず、日々刻々と変容していく子どもたちの姿があるのです。

ぜひ、皆様のお近くにいる子どもたちにも、「尾瀬子どもサミット」への参加を勧めていただけましたら幸いです。

## 四 心を育てる子ども会活動

本稿を執筆するにあたり、「新潟県子連だより」のバックナンバーを改めて読ませていただきました。そこには、県内各地の子ども会での活動を存分に楽しみ、成長していく子どもたちの声がありました。

- ・ 学年男女関係なくみんなで遊んだ。
  - ・ 協力してやりとげることができた。
  - ・ たくさんの人と交流できた。
  - ・ 何より「コミュニケーション」が大切。
  - ・ 自分の弱いところと強いところが分かった。
  - ・ どう行動すればよいかを学んだ。
  - ・ 地域のために役に立ちたい。
  - ・ 子ども会の団結を深めていきたい。
- これからも、地域で子どもを見守り育てる子ども会の活動を通して、こうした子どもたちの声がたくさん生まれることを願っています。

上越地区

年末お楽しみ会

下黒川小学校

四年 湯本 倭丞

朝から楽しみにしていた年末お楽しみ会。会場へ送ってもらい、友人と参加した。会場へ入るとたくさんのお友達がいて、とてもびっくりした。ほくが一番楽しかったのはストーリーの工作。なぜなら、上手に作れて、遊び道具にもなったから。いろいろな色のストーリーを使い、できた時はとてもうれしかった。二番目に楽しかったのは、ジャンケンゲーム。なぜなら、みんなをよんで走って協力して勝てたから。ただちょっとつかれてしまったけど。この他にもゲームをしたり、プレゼントをもらったりとても楽しかったし、参加してとても良かった。また来年も参加したい。



楽しかった  
年末お楽しみ会

下黒川小学校

四年 中村 柚貴

楽しみに、友達と会場に行ったら他の二つの小学校の人もいて、わくわくしました。まず、「聖徳太子」というゲームをしました。みんながいつせいに、「文字を言って、どんな言葉になるか当てるゲームです。楽しかったです。

次に、「もうじゅうがり」という人数を集めるゲームをして、その集まった友達で班を作って、ストーリービーズをしました。細かく切ったあるいろいろな色のストーリーを、組み合わせ、ほくは、「星」を作りました。すきまなく、ならべて、星の形にするのが、むずかしかったです。でも、きれいに作ることができて、嬉しかったです。

最後に、プレゼントをもらいました。他の学校の人も仲良くなれたので、とても楽しい日になって良かったです。

最後に、プレゼントをもらいました。他の学校の人も仲良くなれたので、とても楽しい日になって良かったです。

中越地区

心に残った  
子ども会行事

三条市旭地区子ども会

六年 田澤 茉莉

私の住んでいる旭地区では、地域の大人やお父さん、お母さんたちが子どもたちのために、楽しい行事を計画してくれます。それは、夏のサマーナイトスクールと、冬の雪ん子フェスティバルです。

夏のサマーナイトスクールは、夏休みの土日にあります。今まで山へ行って自然にふれたり、ペットボトルロケットを作ったりしました。今年、グラウンドにいけすを作ってくれて、ニジマスのつかみどりをしてきました。とったマスの塩をふり、炭火で焼いて食べました。買った魚よりも自分がかまえたマスは、おいしかったです。ご飯は、飯ごうで私達が炊きました。みんなでカレーライスと、とん汁を食べました。夜は、キャンプファイヤーや花火をして、テントで泊まります。テントの中で友達と、笑い話をしたり、トランプやしりとりをしたりとても楽しかったです。

朝は、みんなでラジオ体操です。みんなねむそうな顔していますが、元気があります。サマーナイトは夏のよい



思い出です。

冬は、雪ん子フェスティバルです。毎年、みんなでもちつきをします。グラウンドで、雪遊びもします。今年、木工教室で、イスを作りました。ボランティアで大工さんたちがきてくれて、釘が打ちやすいようにドリルで、穴をあけてくれたり、いろいろなコツを教えてくださいました。イスを作るのは、難しかったけど、出来上がるとすわりこちがよくて、いいイスができました。

昼食は、うすときねで、みんながついたおもちを食べました。お母さんたちがつくってくれた、かも汁ととん汁も食べました。おもちも、お汁もとてもおいしかったです。おかわりもして食べました。

子ども会の大人の人たちが、楽しい企画をたくさん考えてくれて、とても感謝しています。私は今年、卒業しますが、中学生になっても、子ども会の行事に、積極的に参加したいと思います。

下越地区

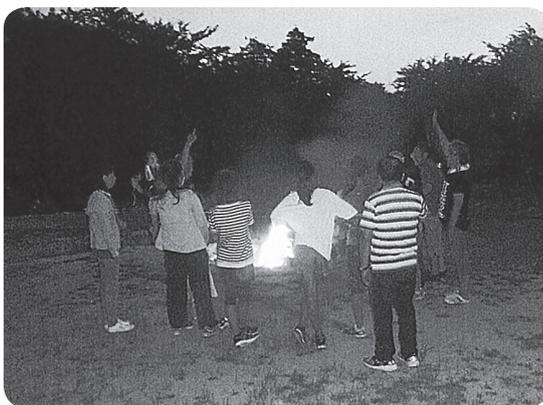
わんぱくキャンプに参加して

阿賀野市子ども会  
六年 笹川 侑香

小学生最後のわんぱくキャンプに参加しました。初日は、ポップサーカスを見に連れてってもらいました。いろいろな国の人がサーカスをしていました。特にビックリしたのは、空中ブランコでした。命綱をつけないで床におちないように安全ネットを張っただけで空中ブランコでブランコからブランコに飛び移っていてビックリしました。あと難しい技を観客に見せたくて失敗しても何度も挑戦して感動しました。

お昼ごはんは、新潟競馬場の子ども広場でお弁当を食べました。広場の遊具で遊んだり、馬の走っている姿を見たりしました。初めて馬が走っているところを見てビックリしました。

夕方に五頭少年自然の家でキャンプファイヤーと花火と肝試しをしました。キャンプファイヤーは楽しかったけど、肝試しは怖かったです。二日目は、沢登りをしました。晴れが続いて水が少なかったです。水に入ったら冷たくてビックリしました。アブがたくさんいて嫌だったけど、モリアオガエルの卵が見れたのはビックリしました。沢登りの後、スイカ割りをして、スイカを割ることができました。うれしかったです。



楽しかったキャンプに連れていってくれた大人の皆さんありがとうございました。

佐渡地区

徳和子ども会 クリスマス会

佐渡市徳和子ども会  
六年 林 鳳雅

十二月二十二日にクリスマス会がありました。赤泊文化会館に集まりました。まず、レクリエーションをしました。教育委員会の方が準備してくださり、指導してくださいました。始めに、ドッチビーをしました。ほくは最初、



外野に行き、当てる内野に入ることができました。ほくたちのチームは、始めは負けていましたが、逆転して勝つことができました。

一試合目が終わると、ケーキのデコレーションをする人と、レクリエーションを続ける人で分かれました。ほくは、遊んでいたかったので、レクリエーションを続けることにしました。次のゲームは、ストラックアウトでした。数字が書いてある的をねらって、フリスビーを投げました。まあまあ当てることができて、うれしかったです。次は、フリスビーのかわりに、ボールを使って投げました。他のゲームもあつたけど、楽しかったので、ずっとストラックアウトで遊んでいました。チー

ム戦をして、僕は野球をしているので活やくし、勝つことができませんでした。特に楽しかったことは、野球部に入っている子だけで、パーフェクトをねらったことです。何回も何回も投げてやっと成功した時は、うれしかったです。

「ケーキができたよー。」

そう呼ばれて、ゲームをやめました。部屋にもどると、ケーキやかかし、ジュースがならんでいました。ケーキは、一人分に切ったロールケーキをクリームやいちご・おかしでかざりつけてありました。みんなでいただきますをして、会話をしながら楽しく食べました。その後は、ビンゴをしました。なかなか数字が出ずあせりましたが、途中からたくさん当たり、早めにビンゴすることができました。ビンゴ

した人から順に、プレゼントが選べます。ほくが選んだプレゼントの中には、実用的な物が入っていました。他の人のプレゼントの中には、おもしろいお面などが入っており、かぶって遊んでいました。

小学校最後の地区行事が終わり、少しさみしく感じました。でも、みんな楽しんで思い出ができて、いいクリスマス会でした。

第五十二回(平成三十年度)  
**全国子ども会育成中央会議・研究大会**

期日：平成三十一年二月二十三日(土)～二十五日(月)  
 会場：石川県立音楽堂コンサートホール(全体会)  
 ホテル金沢(受賞者を囲む会)

**全子連表彰(団体)を受賞して**

柏崎市比角地区子ども育成会 会長 田村 光 一

この度は、全国子ども会連合会団体表彰をいただき大変光栄に思います。地区子連、県子連の皆様のご指導、ご支援に感謝申し上げます。

比角地区子ども育成会は、平成十五年五月二日に発足し、十六年目となりました。私たち比角地区は、一コミセン、一小学校、一中学校で、子どもたちとの関りも深いものがあります。

現在の育成会活動は、主に小学生を対象としていますが、発足当初の構成メンバーは、当時の中学校PTA役員の間際たちでした。当時PTA会長をしていただいた私は、地域の皆さんから機会あるごとに学校に足を運んでいただくよう協力を仰ぎました。そして、その取り組みが今の育成会を立ち上げるきっかけとなっています。

PTA卒業後は、地域の宝である



子どもたちの健全育成に保護者の立場から地域の一員として役に立てればとの思いで、当時のコミセン会長の勤めもあり育成会を立ち上げました。

育成会の活動は、四月に地区子ども会の役員を集めての総会を行い、四月の新生一年生を対象とした交通安全教室、七月のぎおん柏崎まつりの民謡流し参加、八月の高学年一泊キャンプ、十月の比角ストリートフェスティバルへの参加、十一月の小中学校職員との懇談会、この他に地区子ども会を含む育成会活動報告書を毎年作成しています。



学校週五日制移行の際は、子どもたちの放課後の居場所づくりとして学校開放にも取り組んできました。現在はコミセンでの利用がない午後四時から六時まで子どもの居場所として開放しています。

また、最近では小学生高学年、中学生を対象としたシュニアリーダーの育成にも取り組んでいます。



**全子連表彰を受賞して**

(一社)新潟県子ども会育成連合会監事  
 新発田市子ども会連合会会計 加藤 清夫

平成三十一年二月二十三日石川県金沢市石川県立音楽堂において、平成最後の第五十二回全国子ども会育成中央会議、研究大会が開催されました。その会場において表彰式も行われました。

私ごとではありますが、昭和五十八年から単位子ども会にたずさわりの後、市子連理事、副会長、会長、会計と三十五年。今思うとあつという間に過ぎたような気がします。

これもひとえに多くの皆様方のご協力とはげまし、ご指導のおかげと感謝申し上げます。

なお今大会が石川県ということで思い出がいっぱい、私も市子連は加賀市子ども会とも交流が有り加賀市からきてもらって次の年は加賀市へ行き次の年は休むという三年サイクルで交流を深めております。(加賀大正寺から溝口候が新発田藩に来たということから)。

平成三十年八月には加賀市へ行く

最後になりましたが、比角地区子ども育成会も地域、学校、保護者の皆様からご理解とご協力をいただき今日まで続けることができました。今後、子どもたちが地域で安心して元気に過ごせるよう健全育成活動に取り組んでいきたいと思っております。関係各位のご理解とご協力を改めて感謝申し上げます。

できました。加賀の皆様ありがとうございました。ございました。

さて、平成に入り少子化が進みこの子ども会でも会員が減り大変事だと危惧しております。

平成三十一年五月からは新年号になります。新しい年に少しでも少子化が止まればと願うところです。

終わりに全子連のこれから益々の発展をご祈念申し上げます。この度は本当にありがとうございました。



## ＊ 地区別「子ども交歓大会」のようす ＊

### <下越地区>

- ・期 日：平成30年8月4日(土)～5日(日)
- ・会 場：五頭少年自然の家
- ・参加者：小学生7人、大人7人 計14人
- ・活動内容
  - 沢登り ○スイカ割り ○ゲーム大会
  - キャンプファイヤー ○花火大会
  - 感想文作り
- ・感 想

猛暑の中行われましたが、みんな元気いっばいに活動してくれました。沢登りは雨が少なかったせいで、普段なら深く足が届かないところでもなんとか歩いて行けました。アブが多くて、泣かされましたが大した負傷もなく無事登ることが出来てよかったです。



### <上越地区>

- ・期 日：平成30年10月27日(土)～28日(日)
- ・会 場：国立妙高青少年自然の家
- ・参加者：子ども35名(5・6年生)  
リーダー6名 指導者・育成者9名
- ・活動内容
  - 仲間づくり、ラーニングアビリティ(危険予知トレーニング、スタンツ作りなど)、キャンプファイヤー、ピククリランチ(カレー作り)、レクリエーション
- ・感 想

今年度の交流会は、上越市妙高市より数多くの参加者が集まり、ジュニアリーダーのやる気に繋がる交歓大会となった。参加した子どもたちの感想では、「新しい友達ができ楽しかった」、「中学になったらジュニアリーダーになりたい」、「キャンプファイヤーやピククリランチなどどんなことをするのか分からず初めは不安だったけど、やってみるととても楽しくてわくわくした」などが上がり、満足感を味わっていた。来年度もジュニアリーダー、指導者・育成者協力の元、より良い交歓大会を企画運営していきたい。



### <佐渡地区>

- ・期 日：平成30年12月1日(土)
- ・会 場：サンテラ佐渡スーパーアリーナ
- ・参加者：小学生184人 大人190人 計374名
- ・活動内容
  - おおなわとび大会
  - 連続サークルジャンプ・一斉ジャンプの2種類を行いました。
- ・感 想

今回で7回目となりましたが、今回も多くの申し込みがあり、13チーム、184名の児童が参加しました。

今まで練習してきた成果を出すため、各チームが一致団結し、絆と友情が深まる熱戦が繰り広げられました。

また、コスプレしたインストラクターによるラジオ体操や駄菓子をつかみ取りを行い、大変盛り上がった一日となりました。



### <中越地区>

- ・期 日：平成30年10月28日(日)
- ・会 場：十日町市中央公民館 段十ろう
- ・参加者数：のべ250名
- ・活動内容
  - 長岡市-きらきらシャボン玉
  - 柏崎市-スライム・バラエティ風車
  - 三条市-紙トンボ・おりがみ
  - 南魚沼市-ミニプラネタリウム
  - 十日町市-万華鏡・ピンホールカメラ・空気砲・皿回し・こま・ポップコーン
- ・感 想

会場を設定していただいた十日町市子連さんに工作ブースをめぐって展開していただいたおかげで、多くの来場者にたくさんの工作を楽しんでいただくことができました。

各市子連ブースで作った作品を手に、来場した子どもたちより引率の保護者の方々が興奮していた姿にほほえましさを感じた交換会でした。



第二回中学校・高校生ジュニア・リーダー中級研修会

期日 平成30年10月20日(土)～21日(日) 1泊2日
会場 ゆいぽーと(新潟市芸術創造村・国際青少年センター)

<1日目>

Table with 9 columns: 受付, 10:30~12:00 (開会式), 昼食, 13:00~14:30 (講義), 休憩, 14:40~16:00 (講義), 16:10~17:00 (講義), 17:20~19:20 (探訪), 19:30~20:30 (入浴), 20:30~22:00 (交流会)

<2日目>

Table with 5 columns: 起床 (6:30), 朝食 (7:00~9:00), 安全啓発 (9:00~10:30), 休憩 (10:40~14:30), 閉会式 (14:40)

中級研修会に参加して

柏崎市ジュニア・リーダークラブ
中学二年 長谷川 まどか

私は今回のはじめて中級研修会に参加しました。二日間の研修会でたくさんを学んだり、体験する事ができ有意義な時間を過ごす事ができました。二日間の中で特に印象に残っているのは二つあります。一つ目は子ども会活動の意義についてです。どうして地域での体験活動が大切なのか考えたり、当たり前前でもほめられる事によって気分が明るくなったり、自分に自信をもつ事ができたりと、人と関わる上で必要だと思ふ事も学べました。二つ目はKYTについてです。KYTとは危険予知トレーニングの事で安全に活動するために必要な事です。

私はイラストを使ったKYTしか知りませんでした。指差呼称、指差唱和がある事を知ることができました。目、口、手を使う指差呼称を実際にやり、危険な事を防ぐにはKYTが大切だと改めて思いました。

他にも災害時の食事づくりや子ども会活動の進め方について体験したり話を聞く事でした。学びができました。学んだ事は知ってると思うだけでなく活用できるようにしていきたいです。

今まで そしてこれから

柏崎市ジュニア・リーダークラブ
中学二年 前澤 啓人

僕は今までと今回の講義や実習を通して、ただ教わったことを学ぶのではなく、ジュニアリーダーとして「何が必要か」ということを考えるようになってきました。

一つ目はコミュニケーションです。人と接して話すことによって正しいことが分かり、適確な指示を出せたり、正しく活動を行えると思うからです。今回の大会ではみんながコミュニケーションを取り合っていて良いと思いました。次の大会でももっと人と接するチャンスをつくりたいと思いました。

一つ目は言葉にする力です。この力があれば先程も言ったコミュニケーションができますし、メモを書き記したり、自分の意見を発表することができ、人前に立てるようになると思います。今回の大会ではみんな



またみんなと会えますように！
勢の子の前でレクをする機会もグッと増えると思います。今回教えてもらったことを共有し、駆使しながら役立てていけたらと思います。

中級研修会に参加して

長岡市ジュニア・リーダークラブ
中学三年 加藤 愛実

私は今回初めて中級研修会に参加させていただき、二日間、とても楽しく充実した日々を過ごすことができました。

普段、人前で話すこともままならない私が初対面の人と二泊二日を過ごすなんて直前まで不安がたえませんでした。みんな自分からどんどん話しかけてくれて、すべつちとけることができました。

そんな中で一番に残ったこと。それは、二日目の街中探訪と二日目のパッキングでした。街中探訪では、班でコマ図を書きながら古町を歩きました。その過程で夕飯も食べなければならず、みんなで大慌てで食べる場所を探し、ラーメン屋に行きました。パッキングは、ビニール袋をフル活用してパンとスープ、オムレツを作りました。パンはその後、家でも作りましたが、とても簡単でおいしくできました。

来年、高校生になると大勢の子の前でレクをする機会もグッと増えると思います。今回教えてもらったことを共有し、駆使しながら役立てていけたらと思います。

### 中級研修会に参加して

長岡市ジュニア・リーダークラブ

中学二年 土田 葵

私は、中級研修会に初めて参加しました。最初は、何をするのか分からなくて緊張していたけれど、みんな気軽に話しかけてくれて充実した二日間になりました。

私は、中級研修会で学んだことが二つあります。

一つ目は人との関わり、みんなで協力することの大切さを学びました。仲間と協力しながら助け合いながら今回の中級研修の課題を解くことができました。

二つ目は「子ども会」と「町内会」の違いです。私は「子ども会」と「町内会」の違いなど考えたこともなかったのですが、確かに「子ども会」と「町内会」の違いってなんだろう?と考えさせられました。

今回、中級研修会に参加してみても参加しなかったら分からなかったことも知れて良かったです。

### 中級研修会を終えて

長岡市ジュニア・リーダークラブ

中学二年 出川 新之助

僕は、この中級研修は初めて参加しました。そして、知っている仲間や初めての会う仲間と二日間研修を重ねていくことに仲が深まり、とても充実したなものになりました。

今回の研修では、ほとんどの人が初参加ということもあり、最初は静かだったけど、話しかけ合いや外に出て新潟の街を歩いて活動を進めると打ち解けることができました。



二日目は、安全啓発や災害時の食事づくりがあり、自分たちで考えたり作ったりする活動がありました。安全啓発の活動はジュニアリーダーの行動の基本のため、よく考えて研修に取り組み多くなることができました。

この二日間の研修で多くのことを学ぶとともに、初めて会う人と一緒に活動することの楽しさを知ることができました。今回の経験を活かし、今後のジュニアリーダーの活動を頑張っていきたいです。

### 中級研修会に参加して

新潟市ジュニア・リーダークラブ

高校一年 吉川 允斗

僕は今回、初めて中級研修会に参加しました。小学校の頃、ジュニアリーダー活動に参加させてもらって以来の参加だったので、とても久しぶりでした。なかなか無い体験だと思いましたが、研修では、自分はジュニアリーダーとしての心構えや行動力の必要性、これからの実践にとても大切な事など多くを学ぶ事が出来ました。

レクリエーションでは、試行錯誤しながら互いに、助けあい、絆を深めることが出来ました。講義では、子ども会のプログラムを作成しました。そこでは、たくさん良い案が出ました。子どもだけ案

しい行事ではなく、子どもと大人が楽しくなるような行事を作成する事が出来ました。

僕は今回の体験で、自分自身と真剣に向き合う事が出来、リーダーとしての行動力の修練がまだ十分でない事を感じ、今後この経験を活かして、邁進したいと思えます。

研修に協力して頂いた先生方とジュニアリーダーの皆様に感謝したいと思えます。

### 中級研修会に参加して

新潟市ジュニア・リーダークラブ

中学二年 小野塚 凜

私は今回、中級研修会に初めて参加しました。きっかけは友達が誘ってくれたからです。「中級研修会ではどんなことをするだろう」と、不安と期待でいっぱいでしたが中級研修会の先輩方、優しく丁寧に教えてくれた講師の方々、そして一緒に参加したメンバーと協力したり助け合いながら生活して楽しい二日間でした。

今回の研修で学んだことは、仲間の大切さです。私が議会のやり方がよくわからず悩んでいたところ、メンバーや講師の方々優しく教えてくれました。班別行動ではコマ図作りをして、実際に歩いてみました。古町を歩くことがあまりなかったのですが、お寺が意外と多いと感じました。



そして、特に楽しい思い出になったのは自由時間です。メンバーが持ってきたお菓子やUNOで楽しい時間を過ごしました。

今回の研修はたくさんの方の事を学べ、とても良い経験を生かして次回も是非参加したいと思えました。

### 中級研修会に参加して

新潟市ジュニア・リーダークラブ

中学二年 渡邊 夕葉

私は今回、初めて中級研修会に参加しました。初対面の方の前で自分の意見をしっかりと伝える心配でしたが、優しい講師の方や楽しい仲間のおかげで充実した二日間を過ごすことができました。

私が今回の研修で学んだことは二つあります。一つ目は、人との関わり方です。私の苦手としていた自分から話をする事も、気軽に話すことができ、積極的にコミュニケーションをとることができたので、話しやすい雰囲気作りが大切だと思いました。二つ目は、仲間との協力の大切さです。

一日目の街中探訪や二日目の食事作りなど、協力しなければ成功できない場面、声を掛け合って取り組むことができ、良いものを作り上げることができました。

今回の研修を振り返って、私はジュニアリーダーの果たす役割など、たくさん学ぶ機会を得たことを学び、自分自身の成長につながる良い経験ができたと思えます。この経験を、今後、学校や地域などで生かしていきたいです。そして、また機会があれば参加してみたいと思いました。

**2019年度  
第44回 一般社団法人新潟県子ども会  
育成連合会総会案内**

**I 総会について**

期 日 2019年5月19日(日)  
 時 間 13時30分～16時00分  
 会 場 阿賀野市水原公民館  
 TEL 0250-62-2028

**II 遊びのひろば**

主 催 一般社団法人新潟県子ども会育成連合会  
 共 催 阿賀野市子ども会連絡協議会  
 日 程 遊びの広場 12時00分～15時30分

**<開会式次第>**

- 1 開会のあいさつ
- 2 会長あいさつ
- 3 表 彰 県子連表彰
  - (1) 指導者・育成者
  - (2) ジュニア・リーダー
  - (3) 子ども会
- 4 祝 辞 県生涯学習推進課長  
阿賀野市長
- 5 来賓紹介
- 6 謝 辞 表彰者の代表
- 7 閉会のあいさつ  
=休憩=

**H30年度総会 開会式(表彰式)**



**平成30年度<遊びのひろばのナップ>**

**<総会次第>**

- 1 開会のあいさつ
- 2 議長選出
- 3 議長あいさつ
- 4 議 事
  - (1) 平成30年度会務並びに事業報告について
  - (2) 平成30年度会計決算報告及び監査報告について
  - (3) 2019年度県子連理事選出等について
  - (4) 2019年度事業計画(案)について
  - (5) 2019年度予算(案)について
  - (6) 2020年関ブロ新潟大会について
  - (7) その他
- 5 議長退任
- 6 次期開催地子連会長あいさつ
- 7 閉会のあいさつ



長岡市(栃尾産業交流センター)



新発田市(生涯学習センター)

## 2019年度 新潟県少年自然の家 イベント一覧

新潟県少年自然の家  
〒959-2602 胎内市乙字大日裏  
TEL 0254 (46) 2224  
FAX 0254 (46) 3070  
<http://www.pref.niigata.lg.jp/shizen/>



イベント名	期 日	内 容	会 場	募 集 人 員	
自然・ふれあい！ 家族のつどい	1	8/24・25 (土・日) 1泊2日	カヌー・釣り 野外炊さん	新潟県少年自然の家等	各回とも 小・中学生含む 家族25組程度 (70名程度)
	2	11/30・12/1 (土・日) 1泊2日	クリスマス料理作り 自然素材クラフト		
	3	2/1 (土) 日帰り	どんど焼き もちつき		
チャレンジわんぱく	1	7/27・28 (土・日) 1泊2日	季節に応じた自然体験活 動等を楽しみます。	小学4～6年生 70名程度 原則3回連続参加	
	2	10/5・6 (土・日) 1泊2日			
	3	1/25・26 (土・日) 1泊2日			
一緒にお泊まり キャンプinたいない	1	9/7 (土) 日帰り	自然体験活動や異年齢集 団による生活体験活動等 を家族で楽しめます。	小学2年生までの 低年齢児20名と 保護者計50名程度 2回連続参加	
	2	9/14・15 (土・日) 1泊2日			
家族でカヌーに親しもう！	8/9 (金) 午前・午後 8/10 (土) 午前・午後	カヌー体験 (小4以上)	胎内川	各回 (4回) 家族 参加で30名程度	

※2019年4月リニューアルオープンする新潟県少年自然の家を是非ご利用ください。

## 2019年度 新潟県立こども自然王国 イベント一覧



新潟県立こども自然王国  
〒945-1505  
新潟県柏崎市高柳町高尾30-33  
TEL : 0257-41-3355  
FAX : 0257-41-3515  
<http://www.garuru-kururu.jp>



新潟県立こども自然王国は、遊ぶ・学ぶ・泊まるがひとつに  
なった柏崎市高柳町にある宿泊型 (B型) の大型児童館です。

期 日	イベント名	内 容	対象・定員
通 年	王国ジュニアリーダー活動	高柳の自然に触れる活動や、やりたいことを企画して挑 戦！活動を通して仲間との絆を深めよう！	小学6年・中高生
5月3日 ～6日	ゴールデンウィークあそ びフェスタ	期間中は楽しいイベントが盛りだくさん！ 春の王国でおもいきり遊ぼう！	
5月26日	田植えどろんこ体験	王国田でどろんこになって田植え体験 昼食&王国温泉入浴付き	3歳以上 定員：30名
6月2日	王国アドベンチャー	王国の森でおもいきり遊ぼう！ 昼食&王国温泉入浴付き	5歳以上 定員：20名
7月30日 ～31日	ガルルキャンプ夏	遊び&冒険&発見&原体験 1泊2日テント泊・食事三食 (自炊含む) 付き	小学6年～ 中学3年 定員：30名
8月24日	カヌーまつり	鯖石川をカヌーに乗って探検！ 王国温泉入浴付き	小学4年生以上 定員：15名
9月8日	親子トンボとり大会	親子で力を合わせてトンボなどの昆虫を捕まえよう！ 制限時間内でどれだけ捕まえられるかな？	3歳～小学生と 中学生以上：20組
9月23日	稲刈り体験	王国田に黄金色に輝く稲を手で刈り取る収穫体験！ 昼食&王国温泉入浴付き	3歳以上 定員：30名
10月14日	秋の児童館まつり	県内の児童館・児童クラブ・大学のみなさんによるあそ びの屋台や、王国の美味しい屋台が大集合！	

※天候やフィールドの状況により場所や内容を変更、中止する場合があります。

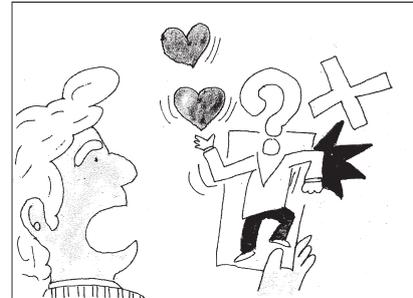
# 楽しいゲーム その15

## 書いたのはだれだ！

みんなで好きなもの、きれいなものを書いたものを、リーダーが読みあげて、それをだれが書いたかを当てるゲームです。書いた人はなるべくわからないようにとぼけていて、みんなはおたがいの顔つきから、それをだれが書いたのか推理するのがおもしろいゲームです。

### 〈遊び方〉

- ① はじめに、読みあげるリーダーをじゃんけん、くじ引きなどで一人きめます。
- ② リーダーになった人は、メモ用紙とエンピツをみんなにくばります。
- ③ みんなは、くばられたメモに、自分の好きなもの五つ、きれいなもの五つと、自分の名前を書いてから、リーダーに渡します。
- ④ リーダーは、集めたメモをよくまぜてから書いた人の名前をいわないで、1枚ずつ読みあげます。
- ⑤ みんなは、それを書いたのはだれなのかを当てます。



### 〈ゲームのコツ〉

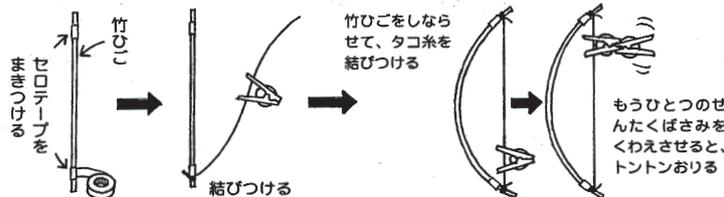
書いた人は、なるべく当たらないように演技をしましょう。たとえば、ほかの人の顔をのぞいきこんだり、ほかの人の名前をあげてみたり、あごに手をやり考えるフリをしたり、なるべく書いたのは、`自分だ、ということをおぼけてわからないようにテクニックを使うのが、このゲームのおもしろいところです。

また、`好きなもの、きれいなもの、は人名はさけたほうがいいでしょう。みんなが迷うようなこと、ウソではないけれどもおもしろいことを書くこと、みんなは大いにあわてます。

# 創作活動 作って遊ぼう その23

## とんとん人形をつくる

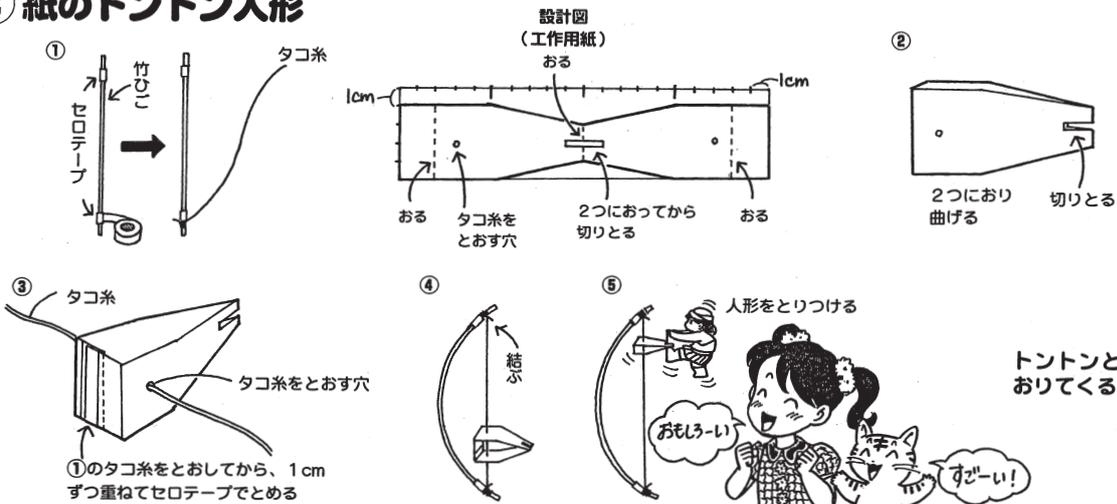
### ① せんたくばさみのトントン人形



### 用意するもの

- セロテープ
- 竹ひも
- せんたくばさみ
- タコ糸
- 画用紙

### ② 紙のトントン人形



# 平成30年度 市区町村別加入状況一覧表

(H31. 1. 31現在)

## 上越地区⑪ 2市

市町村名	幼	小	中	高	子ども計	育成者	大人計	合計	団体数
1 上越市	77	4,546	448		5,071	1,901	1,901	6,972	146
2 (安塚)	0	25	18	0	43	21	21	64	2
3 (大瀧)	14	278	39	0	331	128	128	459	4
4 (板倉)	36	206	24	9	275	250	250	525	9
5 (吉川)	7	47	2	0	56	60	60	116	3
6 (柿崎)	6	115	33	10	164	87	87	251	5
7 (三和)	3	45			48	48	48	96	3
8 (頸城)	10	336	53	1	400	270	270	670	11
9 (名立)		88	40	1	129	87	87	216	8
10 (清里)	14	122			136	98	98	234	14
11 妙高市		143	23	8	174	114	114	288	8
<b>地区合計</b>	<b>167</b>	<b>5,951</b>	<b>680</b>	<b>29</b>	<b>6,827</b>	<b>3,064</b>	<b>3,064</b>	<b>9,891</b>	<b>213</b>

## 下越地区⑦ 5市 1村

市町村名	幼	小	中	高	子ども計	育成者	大人計	合計	団体数
1 新潟市	273	6,866	158	17	7,314	2,529	2,529	9,843	256
2 新発田市	51	1,457	94		1,602	463	463	2,065	40
3 阿賀野市	29	314	1		344	204	204	548	17
4 胎内市	66	865	6		937	581	581	1,518	50
5 弥彦村	20	446	4		470	215	215	685	18
6 燕市(吉田)	25	638	1	0	664	356	356	1,020	22
7 (分水)	39	133	0	0	172	195	195	367	4
<b>地区合計</b>	<b>503</b>	<b>10,719</b>	<b>264</b>	<b>17</b>	<b>11,503</b>	<b>4,543</b>	<b>4,543</b>	<b>16,046</b>	<b>407</b>

## 佐渡地区⑩ 1市

市町村名	幼	小	中	高	子ども計	育成者	大人計	合計	団体数
1 佐渡市									
両津	10	399	17	4	430	173	173	603	36
佐和田		75			75	18	18	93	2
金井		312	132		444	94	94	538	13
新穂		164	66		230	54	54	284	15
羽茂		67	5		72	19	19	91	4
赤泊	14	76	8	3	101	42	42	143	5
相川	40	133	46	50	269	69	69	338	11
真野	32	223	34	5	294	143	143	437	15
畑野	17	167	24		208	56	56	264	6
小木	46	73	23	25	167	97	97	264	13
<b>地区合計</b>	<b>159</b>	<b>1,689</b>	<b>355</b>	<b>87</b>	<b>2,290</b>	<b>765</b>	<b>765</b>	<b>3,055</b>	<b>120</b>

## 中越地区⑩ 8市

市町村名	幼	小	中	高	子ども計	育成者	大人計	合計	団体数
1 長岡市	675	9,685	177	18	10,555	7,083	7,083	17,638	386
2 (中之島)	16	493	4		513	199	199	712	29
3 (小国)	22	83	47	0	152	133	133	285	9
4 柏崎市	88	3,270	63	4	3,425	1,471	1,471	4,896	131
5 見附市	193	1,783	36	5	2,017	2,012	2,012	4,029	101
6 加茂市	141	567	225	46	979	1,239	1,239	2,218	27
7 十日町市	51	550	33	2	636	422	422	1,058	41
8 三条市	5	193	48	7	253	119	119	372	6
9 南魚沼市	65	606	63	3	737	603	603	1,340	30
10 魚沼市(小出)	3	138	0	0	141	31	31	172	4
<b>地区合計</b>	<b>1,259</b>	<b>17,368</b>	<b>696</b>	<b>85</b>	<b>19,408</b>	<b>13,312</b>	<b>13,312</b>	<b>32,720</b>	<b>764</b>

1 県子連					0	31	31	31	1
-------	--	--	--	--	---	----	----	----	---

	幼	小	中	高	子ども計	育成者	大人計	合計	団体数
<b>総合計</b>	<b>2,088</b>	<b>35,727</b>	<b>1,995</b>	<b>218</b>	<b>40,028</b>	<b>21,684</b>	<b>21,684</b>	<b>61,712</b>	<b>1,504</b>



一般社団法人 新潟県子ども会育成連合会 E-Mail n-kodomo@sage.ocn.ne.jp

編集発行 一般社団法人  
新潟県子ども会育成連合会  
〒九五一一八三三  
新潟市中央区白山浦一三〇〇  
電話 〇二五二三〇一五二九八  
FAX 〇二五二三〇一五二九二

〇二〇二〇年の関プロ新潟大会まで一年  
余りとなりました。段取り・準備に当  
たっておられます会員の皆様へ感謝申  
上げます。進め方で不明の部分は相  
談しながら、話し合いながら前に進めて  
いきたいと思います。よろしくお願ひ  
いたします。  
○原稿を執筆していただきました皆様へ  
御礼申し上げます。(文責・板垣)

あしがき

### ◆ 当面の予定 ◆

- ・ 5月19日(日) 県子連総会・遊びのひろば  
(阿賀野市水原公民館)
- ・ 6月 2日(日) 県子連第1回理事会  
(新潟市東区プラザ)
- ・ 6月 7日(金) 県子連だより第129号発行
- ・ 6月23日(日)~24日(月)  
関プロ子ども会総会  
(静岡県熱海市)
- ・ 6月29日(土)~30日(日)  
第1回JL中級研修会  
(国立妙高青少年自然の家)
- ・ 7月 7日(日) 安全啓発初級指導者養成講習会  
(上越市民プラザ)
- ・ 7月13日(土)~15日(月)  
全国子ども会JL研修会(オリセン)